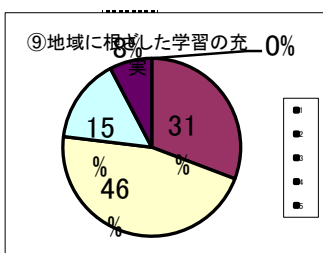
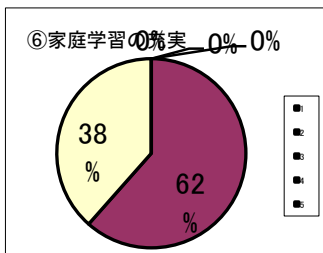
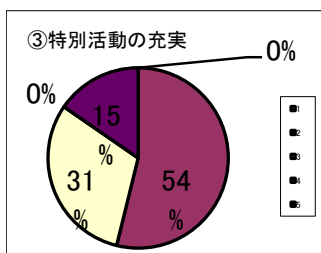
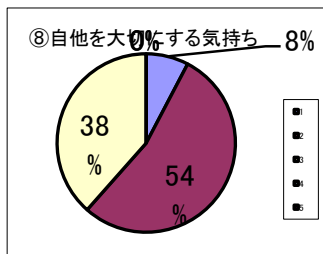
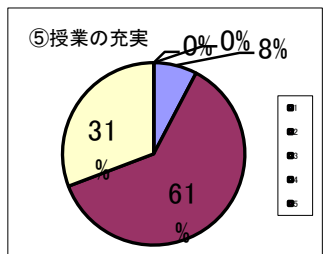
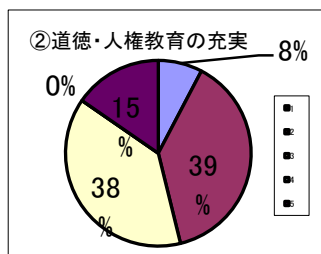
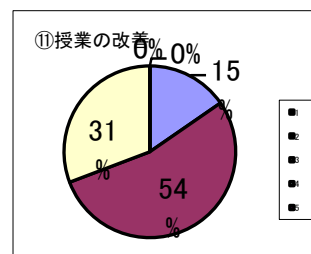
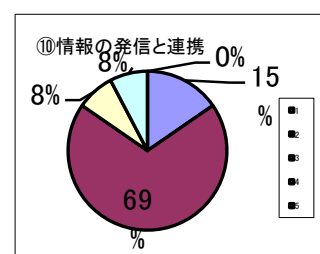
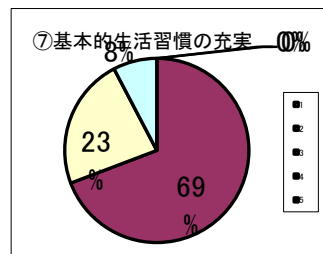
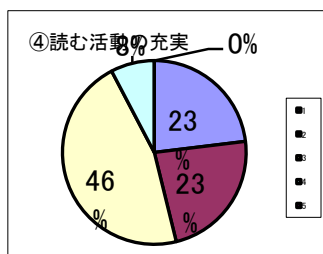
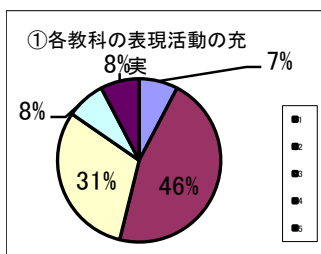


R3職員学校評価1学期集計表・グラフ考察

R3 1学期

項目	A	B	C	D	無回答	合計	A	B	C	D	無回答
①各教科における表現活動の充実	1	6	4	1	1	13	7.69	46.2	30.8	7.69	7.69
②道徳教育・人権教育の充実	1	5	5	0	2	13	7.69	38.5	38.5	0	15.4
③特別活動の充実	0	7	4	0	2	13	0	53.8	30.8	0	15.4
④読む活動の充実	3	3	6	1	0	13	23.1	23.1	46.2	7.69	0
⑤授業の充実	1	8	4	0	0	13	7.69	61.5	30.8	0	0
⑥家庭学習の充実	0	8	5	0	0	13	0	61.5	38.5	0	0
⑦基本的な生活習慣の充実	0	9	3	1	0	13	0	69.2	23.1	7.69	0
⑧自他を大切にする気持ちの醸成	1	7	5	0	0	13	7.69	53.8	38.5	0	0
⑨地域に根ざした学習の充実	0	4	6	2	1	13	0	30.8	46.2	15.4	7.69
⑩情報の発信と連携	2	9	1	1	0	13	15.4	69.2	7.69	7.69	0
⑪授業の改善	2	7	4	0	0	13	15.4	53.8	30.8	0	0
全体	11	73	47	6	6	143	7.69	51	32.9	4.2	4.2



それぞれの項目について(昨年との比較, 職員による成果と課題等より)

- ①おおむね達成できている(A,B)が54%で昨年より17%下がったが、算数、理科、音楽など教科によって予想や考察等の発表など、児童が自分の考えや技能を表現できる場が仕込まれている様子がある。多くの教科・場面に広げていきたい。
- ②おおむね達成できている(A,B)が46%で、昨年の100%より大きく下がった。道徳など授業の中で考え合うことはできているが、実際の生活に生かすことへの難しさを感じている様子がある。日常生活においては課題を持つ児童への個別指導を継続させると共に、児童のがんばりやよさを随時共有しあえる学級経営を目指したい。
- ③おおむね達成できている(A,B)が54%で、昨年より24%下がった。特別活動が持つ活動の目当てをはっきりさせながら、それぞれの活動が子どもにとって意味のある活動にしていきたい。
- ④やや不十分(C)が46%で最も多い回答となった。図書館の活用やこんぺいとうの会の読み聞かせなどは充実しているが、学級内での読書の時間の確保が難しい様子がある。朝の時間や国語の時間を使って読み聞かせをしている学級もあるので参考にしていきたい。
- ⑤おおむね達成できている(A,B)が70%で、昨年を27%上回った。クロームブックの導入について大変ではあったが、新しい学びを模索しようと積極的に取り入れようとした様子が見える。
- ⑥おおむね達成できている(A,B)が62%で、昨年を9%下回った。取り組みについては個人差が大きいという意見があり、児童が自分の力で取り組めるような内容の工夫、習慣化に向けて家庭への協力依頼など行っていきたい。
- ⑦おおむね達成できている(A,B)が69%で、昨年を5%上回った。教師自ら生活のなかで大切にしたいことを明確に持つことが、児童の生活習慣の充実につながっていくことになることを感じた。
- ⑧おおむね達成できている(A,B)が61%で、昨年とほぼ同様となった。②人権教育の充実に関連づけながら、教師自身の人権感覚を磨いていきたい。
- ⑨やや不十分(C)が46%で最も多い回答となった。農業体験等で地域とつながる活動もあったが、各学年どのような場面で地域を題材に学びを作ることができるかを検討していきたい。
- ⑩ほぼ達成できている(B)が69%で高い数値となった。学年通信をはじめ学級通信、保健だよりなどそれぞれの立場から学校の取り組みや児童の様子について発信されていることがうかがえた。
- ⑪おおむね達成できている(A,B)が69%で、昨年を12%上回った。クロームブック、重点研究、あおたい、MIM・・・など具体的な場面をあげて研修に励み授業改善に努めようとする姿が多く見られた。